



第 6 号
2023 年
5 月 14 日

巡礼企画について

北関東教区・東京教区宣教協働小委員会「巡礼担当チーム」の活動は、教区の枠を超えて出会いと交流を促進する企画を立案・実施することです。この「出会いと交流」は、教会・礼拝堂の教役者・会衆が互いに出会っていただくだけでなく、それぞれの「教会」と、その教会が建てられている地域との出会い「地域の人と教会との関わり」の再発見、「新しく遣わされていく地域と新たな課題の再発見」など、様々な意味や学びの機会が含まれています。訪問を通して新たな交わりと発見が与えられることを願って、1〜2か月に1度のペースで相互訪問の「巡礼企画」が実施されています。

具体的には以下のような形で進めています。

・訪問先の受け入れ定員数に応じて、2023年5月より誰でも参加できる企画になりました。参加希望者の募集は「教区時報」や「きょうくニュース」紙面で行います。毎回、巡礼チームの担当者が同行します。

・訪問先の教会の歴史や活動内容の様子、雰囲気を知るだけでなく、その教会が置かれている地域の紹介も含めて行っています。参加した方に広報紙「きょうごう通信」およびブログへのレポートをお願いしてい

ます。

・この訪問レポートを参考に、その教会の特徴や良さが知られ、その教会を有志で訪問したり、教会ごとに交流の企画が実施されたりしてゆくことを願っています。また、そのために必要なサポートの相談も巡礼チーム担当でお受けしています。

・教会・礼拝堂やグループで企画・実施している「巡礼」「交流」の様子のレポートの寄稿を、ぜひお願いします。「巡礼ブログ」で適宜紹介させていただきます。

・宣教協働促進のため、ご意見やアイデア等ありましたら、巡礼チーム担当までお知らせください。

巡礼申し込み・寄稿・質問・ご意見は以下のアドレスまで。

juntei@nifty.com

この企画を通して、それぞれが遣わされている場所での使命（ミッション）と歴史、その意味を覚え、新たな宣教協働を実践していくために、手を取り合い、幅広く豊かな「新たな宣教に向けての出会いと分かち合いのチャンス」が与えられることを願っています。

趣味でつながる協働企画

「鉄道趣味の会」について

これからの協働企画として、趣味でつながるプログラムの開催が計画されています。その中の一つとして、鉄道趣味を持つ皆様にお集まりいただき、教会の活性化を考えて行ければと思っています。

首都圏の鉄道は、今から10年ほど前に鉄道輸送のピークを越え、乗客数は減少に転じました。鉄道会社では在来線にグリーン車を導入するなど、たくさんの方の乗客を運ぶことから快適に輸送することに方針を変え、会社存続の道を模索したと言っているでしょう。そうした中コロナ禍があり、鉄道会社にとって大変な痛手となりました。また、今年は東急・相鉄新横浜線が開業し、今夏は宇都宮でライトレールが開業予定です。一から線路を敷く路面電車の開業は、国内で何十年ぶりのこと。その一方、乗客が減少し、廃止が検討されている路線もあります。楽しく交わりつつ、鉄道の世界の取り組みから、教会活性化につながることはないか、皆様と考えられればと思います。

北関東教区・東京教区の教会の皆様で鉄道趣味をお持ちの方がただだけおられるかわかりませんので、まず以下の日時にZOOMによる第1回北関東教区・東京教区鉄道趣味の会を行い、最初の顔合わせが出来ればと思います。

日時：2023年5月27日（土）午前10時〜正午

ご参加くださる方は、鈴木伸明司祭までご連絡ください。当日のURL等をお知らせいたします。

nobuaki.suzuki@nifty.com

【北関東教区・東京教区青少年世代キャンプ情報】

コロナ禍には開催ができなかったキャンプですが、昨年から少しずつ再開しています。現段階で計画されている今夏開催予定のキャンプ情報をまとめました。

教会の歴史はキャンプの歴史、と言っても過言ではないほど、キャンプを通して教会との繋がりが深まった、という方も多いのではないのでしょうか。人生変えちゃう夏になること間違いなし。是非ご参加ください。

とはいえ、「声をかける若者がいない」といった声も聞こえてきます。が、今一度あらゆる手段を駆使し、なんとか青少年を送り出していただきたく、よろしくお願いいたします。北関東教区からのご参加も、心よりお待ちしております。

・東京教区 中高生世代キャンプ

主催：東京教区 中高生世代キャンプ準備会

日程：8月18日～21日

参加費：28000円（食費・交通費込み）

場所：シャロームロッジ（長野県東御市）

対象：2005年4月2日～2011年4月1日生まれ

のみんな（今年度満13歳～18歳になるみんな）

問い合わせ先：tokyo.camp2013@gmail.com

締め切り：7月17日

（申し込み方法は近日発行するポスターにて）

テーマ：「聴くこと、伝えること。」

考え方や感じ方は人によって違うので、新しい仲間と話していると、違うなあ…と感ずることがあるかもしれません。そんな時はちょっとだけ立ち止まって、このキャンプに浸ってみてください。もしかすると、日常にも少し変化があるかもしれません。

・東京教区青年会 「小笠原キャンプ」

主催：東京教区 教区青年会

協力：東京教区 信仰と生活委員会

日程：9月8日～13日

参加費：大人約100000円

学生約87000円

※東京教区では、参加者一名につき3～5万円を目標に援助を募り、参加費補助ができるよう計画中です。

問い合わせ・申し込み先：

seinenkai.ho@nsk.org

締め切り：6月9日

内容：今年返還55周年を迎える小笠原で、唯一のキリスト教会としてあり続けた東京教区に属する小笠原聖ジョージ教会。その地で信仰を守り続けた人々、また新たに移住した人々、そして世界自然遺産にも登録されている大自然との出会いの旅へ、ご一緒しませんか？

2018年、2019年と実施したこの旅によって、かつて頻繁になされていた東京教区の青年たちと小笠原との交流が復活しましたが、感染症によって再度途絶えてしまいました。東京教区青年会は、青年たちが小笠原と出合い続けるため、これから毎年、この旅を計画します。

※18～35歳迄の方に参加いただくことができます。

詳細は上のQRコードからどうぞ！



趣味でつながる協働企画とは？

音楽や楽器、スポーツや歴史、お菓子作りや裁縫など、楽しい時間を共有し、出会って行くことを企画中です。教区内で行われるオルガンコンサート、その他のコンサート情報も共有していきます。教区として行われている修養会、黙想会なども相互参加できるように協力していきたいです。各教会でのイベント情報などぜひお寄せください。広報させていただきます。

今月の川柳「春」

ツクシンボ 高さじや負けぬ 血圧計
子どもらが 楽しむ連休 果てる親
つくしんぼ 尽くして尽くす 教会へ

『きょうどう通信』へおたよりをお寄せください。宣教協働へのご意見・ご質問は下記メールアドレスまで。ご意見は「特別委員会」で共有しますが、掲載できませんが、ご了承ください。「夏」をテーマにした川柳もお待ちしております。お名前は載せません。
kouhou.k.t@gmail.com

『きょうどう通信』第6号

北関東教区・東京教区宣教協働特別委員会

広報小委員会